

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和7年3月31日

事業所名：運動療育センターすきっぷ 香椎浜

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	具体的な改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか	83%	17%	・運動スペースをもう少し広く確保したい（安全のため） ・机を置くスペースも広くはないため、見守りの際は毎度衝突が無いかわりにヒヤヒヤする ・広さは十分確保出来ている より防音ができるとなお良い 個室2にいる際、運動の部屋の音漏れがあるところを改善してほしい"	必要と定められたスペースは確保していますが、児童の安全のため、道具や人員の配置場所など工夫しつつより良い環境づくりを進めています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか	83%	17%	・支援に入れる人数が8人いると職員にも余裕ができる ・児童2名に対して1名の職員配置を目指しています	配置基準は満たされていますが、配置の方法など、今後も改善を図っていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障がいの特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか	67%	33%	より構造化できる場所はあるように感じる ・視覚的にわかりやすい ・構造上、上り框の段差はありますが、運動療育を主眼とした利用児童の能力を鑑みて、障がい特性に対応はしていると考えています	視覚的に注意喚起する方法など、安全への配慮を継続して取り入れていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか	83%	17%	・トイレの臭いの問題が改善されていない ・それぞれに目的のある部屋になっている ・感染予防の消毒と清掃は常に行なっています	順次、工事を行うなど改善を進めて行っています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか	83%	17%	・個室に別のものがあり、使えない状況の時がある	道具の整理方法など、改善を継続していきます。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%	0%	・todoリストがあることがありがたい	常に意識を職員と継続することを継続していきます。
	7	保護者等向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	83%	17%	・保護者に対して、現状できていることは少ないように思う	保護者の方の希望をお聞きしながら、より綿密な連携を心がけていける方法の模索を続けていきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	100%	0%	・定期的に満足度アンケートを実施しており、面談の機会も期ごとに設定しています	頂いた意見は、常に検討し、改善に役立てて行っています。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	50%	50%	・他施設との連携が密にとれているわけではないが、限られた時間の中で最善を尽くす努力はしていると思う ・自身が把握していないためどちらとも言えない	外部評価の機会は、現在設けておりません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか	83%	17%	・児童指導員、保育士部会のようなものがあつたらいいと思う ・どのような資格があつて、いつとれるかの情報がわからない ・教えてもらう機会はあるし資料も購入できる。しかし、研修の機会は今年度無くなったことが惜しい 自身で探して学ぶ必要がある" ・新人研修から専門的研修までを法人内で実施しており、さらに拡充していく予定です	各専門職の部会や研修を組織内でも行なっていく準備を行なっているところです。
11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか	100%	0%	・プログラムが完全にかたまっていない曖昧な時（始め）があり、認識がフワフワしていることがある	より事前の会議と振り返りを充実させていきたいと思えます。	
12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画（以下、個別支援計画）を作成しているか	100%	0%			
13	個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか	100%	0%			
14	個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	・各担当児童の個別支援計画を見る機会はあるが、全児童の把握は現実的ではないと思う（各担当児童で手一杯） ・日々の支援会議で軽く共有することはできている	日々の支援会議の内容の充実が重要な課題であり、今後、力を入れてより良いものへしていきたいと考えています。	
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	100%	0%			

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	具体的な改善目標
適切な支援の提供	16	個別支援計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらいおよび支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	83%	17%	・移行支援、地域支援、地域連携が反映されているとは感じられていない	以降支援の充実はこの一年課題として取り組み、少しずつ、他事業所や地域との連携が増えてきています。今後、より充実させていきたいと強く企図している点です。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成し、支援が行われているか	100%	0%		

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	具体的な改善目標
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか	100%	0%		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	67%	33%	・当日に時間がある時は行っているが業務に支障がでているときは翌朝や翌日昼の支援会議にておこなっている	必要な業務の関係上、日程や時間に変動はありますが、内容の充実により力を入れていきたいと考えています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%		
	23	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか	100%	0%	・面談前にモニタリングを行っている	さらに、モニタリングの質を向上させて行くことが目標です。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか	100%	0%		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がなされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか	67%	33%	・この項目に関しては明確に何か支援がなされているわけではない ・個々の力量による部分がありそう	来年度の課題の一つと考えている点です。スタッフ一同、鋭意取り組んでいきたいと思っています。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解したものが参画しているか	100%	0%	・状況に合わせて担当のスタッフが出向いている	参加できるスタッフの質も、日々向上していると考えています。
	27	地域の保育、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか	67%	33%	・学校とは連携が取れている場面もある ・なかなかさきづぶ側から声掛けは出来ておらず、2025年1月から少しずつ増えてきた ・医療機関とも今後連携して行ければ理想	多岐にわたる連携の強化は、前述のとおり、今後大切な課題と考えて取り組んでいるところです。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	・全てでは無いが概ねの学校とやり取りできつつある。今後より密に関わっていきたい	さらに、強化していきたい点です。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	33%	67%	・ほとんどわからない ・傘下のいろはとは連絡をとるものの、他事業所や幼稚園、保育園とは情報共有が行えていない ・今後の課題と考えています	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	83%	17%	・わからない ・就労完全移行した児童はまだいないため障害福祉事業所、というよりは就労系放デイに対し情報共有を行っている	連携の強化の、大切な一要素と考えています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか	33%	67%	・わからない ・情報を知りたい	まずは、情報の共有を図っていききたいと思っています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか	33%	67%	・活動などでできていると思う	今後、連携を模索していききたいと思っています。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	33%	67%	・わからない ・代表者が協議会へ参加しています	事業所管理者が参加しています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	・保護者への伝え方等まだ手探りな状況下	より良い情報共有の方法を今後も模索しつつ強化していきます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか	50%	50%	・わからない ・今後力を入れて行くべき箇所を感じる	連携の強化の大切な一要素であると考えています。ご家族のご希望も伺いつつ、検討していききたいと思っています。
	36	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	・保護者がわからないことがあったら気軽に聞きやすい場を設けられたらと思う	日々、お会いする機会や連絡を取る際には、気軽にお聞きいただきたい旨などお伝えするようにしています。
37	個別支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか	100%	0%			

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	具体的な改善目標
保護者への説明責任等	38	「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	100%	0%		
	39	家族等からの子育ての悩みに対する相談に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか	83%	17%		今後、重視していきたい面の一つです。ご家族のご意向に添いつつ、検討していきたいと思います。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援しているか	33%	67%		保護者かたのご意向を伺いつつ、検討していきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか	100%	0%		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか	100%	0%	・今後もダブルチェックは必ず必要だと思う	継続してダブルチェックを行なっています。
	44	障がいのあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	50%	50%	・職員への負担がかなりかかると思うので、人員は多めに確保できるといいと思う	事業所の諸条件を鑑みつつ、検討したいと思います。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染対応マニュアルを策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100%	0%		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%	0%		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	・事故が起きないように、アレルギーのある児童を視覚的に確認して漏らさない工夫を行なっています	現状の対策に満足せず、より良い方法の模索は継続していきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な処置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか	100%	0%		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか	100%	0%		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか	100%	0%		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	100%	0%			